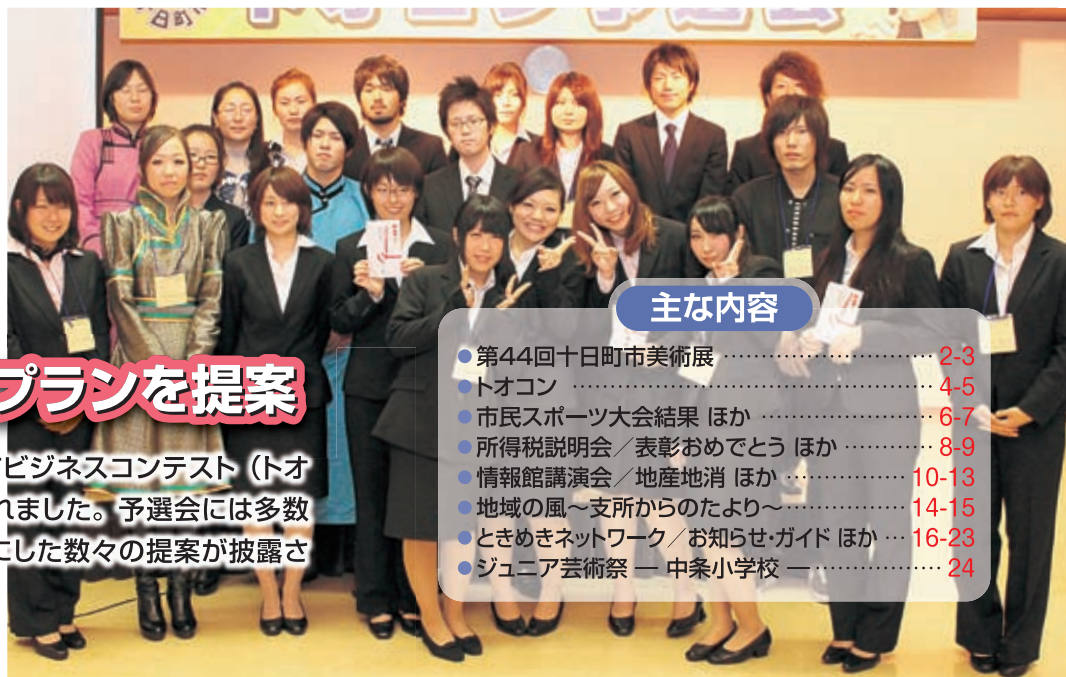
市報 11.10 TOKAMACHI 平成23年（2011）November 第159号

とおかまち



大学生がビジネスプランを提案

10月22日㈯・29日㈯、十日町市ビジネスコンテスト（トオコン）の予選会が市内と東京で行われました。予選会には多数の大学生が参加し、十日町市を舞台にした数々の提案が披露されました。（関連記事4～5ページ）

主な内容

- 第44回十日町市美術展 …… 2-3
- トオコン …… 4-5
- 市民スポーツ大会結果 ほか …… 6-7
- 所得税説明会／表彰おめでとう ほか …… 8-9
- 情報館講演会／地産地消 ほか …… 10-13
- 地域の風～支所からのたより～ …… 14-15
- ときめきネットワーク／お知らせ・ガイド ほか … 16-23
- ジュニア芸術祭 ― 中条小学校 ― …… 24

第44回十日町市美術展

10月15日(土)～18日(火)の4日間、第44回十日町市美術展が市民体育館で開催されました。今年は8部門に235人から302点（日本画14、洋画57、版画13、現代美術34、彫刻18、工芸25、書道34、写真107）の応募があり、審査の結果、60点が入賞しました。入賞者は次のとおりです。（敬称略）

日本画

市展賞　「静寂」
佐藤由雄（小千谷市）

奨励賞　近藤忠男（小千谷市）
新潟日報美術振興賞
板橋ツギ（中条島）
佳　作　瀬沼哲夫（小千谷市）

洋画

市展賞　「刻のささやき」
原　進（稲荷町3北）
※作品は下
奨励賞　樋口房雄（南魚沼市）
藤岡一之（南魚沼市）
大海由美（四日町3）
新潟日報美術振興賞
増川美一（小千谷市）
佳　作　田村紀代子（下条本町）
丸山京子（千歳町2）
井上明子（稲荷町2）
井上美代子（下川原町）
根津一良（尾崎）
小林幸一（津南町）

版画

市展賞　「潮悠々」
羽鳥吉夫（浅ノ平）
※作品は下
奨励賞　大口貞信（松代）
佳　作　松本山丹（中島町）

彫刻

市展賞　「トルソー」
古川　憲（長岡市）

奨励賞　庭野雅弘（田中町本通り）
新潟日報美術振興賞
瀧澤秀明（土市3）
佳　作　小林　実（城之古2）
春日　徹（稲荷町3南）

問合せ
生涯学習課　☎757―8918

現代美術

市展賞　「フレキシブル」
村山三智男（高田町3西）
奨励賞　大島葉月（高校生）
中　豊和（千歳町3）
新潟日報美術振興賞
茂野正明（上野）
佳　作　関口　舞（高校生）
津畑ひかり（高校生）
根津しげ子（十日町市）

工　芸

市展賞　「幻想」
星名好男（川治下町2）

奨励賞　徳永隆男（本町7-2）
佳　作　瀧澤一之（小千谷市）
五十嵐江美子（小荒戸）
南雲敏美（本屋敷）

書道

市展賞　「李白詩」
大津幸一（新座3）
奨励賞　山口典子（高山4）
波形純子（中条中町）
新潟日報美術振興賞
山田令三（南魚沼市）
佳　作　杉本千晴（南新田町2）
大島テル（川治内後）
島田美穂（新座3）

写　真

市展賞　「宵祭りの提灯行列」
小坂幸平（稲荷町西）
奨励賞　関口鈴子（宮下町東）
須藤マサ子（中条下町）
茂野誠一郎（高原田）
鈴木洋一（松代）
山賀正伸（小千谷市）
新潟日報美術振興賞
山本貴一（中町）
佳　作　滝沢和平（上川手）
清水　正（木島）
須藤　功（中条下町）
伊東　孝（小千谷市）
西方幸男（川原町）
髙橋俊明（新座4）
酒井一夫（寺尾）
山田里美（高校生）
藤木美緒（高校生）
仲　淳（小千谷市）
樋熊フサ子（十日町市）

～とおかまち新時代、学生が生む新たな価値～

十日町市ビジネスコンテスト「トオコン」予選会が開催されました

県内外の大学生が「とおかまちの地域資源を活かした新ビジネス」をテーマにビジネスプランを競い合う、十日町市ビジネスコンテスト「トオコンシーズン2」。今回2回目となるトオコンは、新潟予選会が10月22日㈯にクロス10で、東京予選会が29日㈯に東京都港区新橋で開催されました。十日町、東京会場併せて10大学から15組のチームが参加。十日町市を舞台にした産官学連携のビジネスモデルに大きな期待が寄せられています。

新たなビジネスモデルの提案に多くの学生が参加

雪や着物、米、酒など「とおかまちの地域資源を活かした新ビジネス」をテーマに開催された今回のトオコンでは、県内から4大学8チームが、県外からは6大学7チームが参加しました。

トオコンは産官学連携の推進、新ビジネスや雇用の創出、地域経済の活性化、十日町市のプロモーションを目的に昨年初めて開催されたもので、今回2回目の開催となります。県内の大学生と首都圏を中心とする県外の大学生が、若者やよそ者による新たな視点で十日町市の良さや強みを取り入れたプランを競います。また、若者を地域に呼び込むことも開催目的の一つとしています。

企画提案されたプランは新潟、東京の各予選会で3チームに絞られ、合計6チームが12月17日㈯に開催される本選会で競い合います。提案プランと市内事業所とのマッチングも行い、事業化される場合に支援まで想定しています。

予選会はプレゼンテーション方式で行われ、各チーム15分間を発表、10分間を質疑応答に充てます。予選会の模様はインターネットで中継されたほか、ツイッターでも実況されました。予選会の模様はトオコン公式ホームページ（http://www.tooconjp/）からご覧になれます。

■問合せ：産業振興課雇用開発係 ☎757―3139

〈新潟予選〉
開催日：10月22日㈯　会場：クロス10

約50人が集まる中、開催された新潟予選では、長岡大学松本ゼミナールの「着物ドレスの販売・リメイクサービス事業」が1位に輝き予選を通過しました。その他の予選通過者などは次の通りです。

〈予選通過1位〉
◎長岡大学（松本ゼミナール）／着物ドレスの販売・リメイクサービス事業《着物をリメイクしたドレス製造。併せてドレスファッションショーを実施》

〈予選通過2位〉
◎長岡技術科学大学（chula）／長期熟成酒で十日町をPR《十日町の地酒で長期熟成酒。雪蔵貯蔵庫を想定》

〈予選通過3位〉
◎新潟大学（teamぎゃらくしー）／十日町美人林ロケフォトツアー～十日町のきものでブライダルメモリー～《結婚直前のカップルをターゲットに宿泊付きの美人林での前撮りツアー》

〈以下参加大学一覧（順不同）〉
◎新潟産業大学（モンゴル嵐）／羊で町おこし《食用羊の飼育・食肉販売。からむしを飼料として想定。モンゴル村の展開》
◎長岡技術科学大学（チームかまホ）／かまくらホテル～かまほビジネス～《プレハブのような枠で安全確保したかまくらに宿泊。利用者は内装を雪で製作》
◎新潟大学（小川いずみ）／十日町で健康美人に！～ココロとカラダをキレイにする旅～《30～40代の女性をターゲットにしたツアーパック》
◎長岡大学（松崎ゼミナール）／ワイド版 十日町 夏の雪祭り計画《夏に雪祭りを行うことでファミリー層を中心に宿泊客を誘客》
◎新潟産業大学（チームNSU）／あなたを輝かす町 十日町《染めの技術を応用した海外民族衣装。絹の寝巻きの商品化。美のプロデュースタウン化》

新潟予選1位通過の長岡大学・松本ゼミナール

〈東京予選〉
開催日：10月29日㈯　会場：田中田村町ビル（東京都港区新橋）

約40人が集まる中、開催された東京予選では、慶応義塾大学チームKOの「十日町活性化プロジェクト～きものNAVI+～」が1位に輝き予選を通過しました。その他の予選通過者などは次の通りです。

〈予選通過1位〉
◎慶応義塾大学（チームKO）／十日町活性化プロジェクト～きものNAVI+～《欲しい着物や小物が気軽に見つかる、着物選びナビゲーションWEBサイトの構築》

〈予選通過2位〉
◎京都産業大学（team マザーズ）／美人林で妻おこし《美人林をキーワードに美人林で婚活や着物ショーのイベントを開催》

〈予選通過3位〉
◎早稲田大学（ふたり早稲田）／Connect10《十日町に都心の若者の知恵と行動力を注ぎ込むプラットフォームを提供》

〈以下参加大学一覧（順不同）〉
◎立教大学（TEAM Rikkyo Ryoken）／土器土器！そば作り林間学校～教育産業による地域活性化を目指して～《特産品を生かしたご当地グルメを創造し、B1グランプリ参加を目指す》
◎法政大学（team A hosei）／トオコレ《服飾業界を志す都心の服飾学生のインターンの場所、作品発表の場とした取組み》
◎成城大学（ムムマッファ）／きもの産業活性化プロジェクト《きものデザインコンテストや学生によるきもの産業活性化ビジネスコンテストを開催》
◎京都産業大学（十日町応援隊）／十人十味☆とおかまち《特産品を生かしたご当地グルメを創造し、B1グランプリ参加を目指す》

東京予選1位通過の慶応義塾大学・チームKO

本選会を12月17日㈯に開催します

予選を勝ち抜いた6チームが12月17日㈯に開催される本選会でプランを競い合います。予選会を経てさらに熟度を上げた学生の提案発表を、ぜひ会場で直接ご覧ください。入場無料で自由に観覧できます。

◇**日時**：12月17日㈯　午後1時～5時30分
◇**会場**：千手中央コミュニティセンター
◇**参加大学**（チーム名）／プラン名（順不同）
◎**長岡大学**（松本ゼミナール）／着物ドレスの販売・リメイクサービス事業
◎**長岡技術科学大学**（chula）／長期熟成酒で十日町をPR
◎**新潟大学**（teamぎゃらくしー）／十日町美人林ロケフォトツアー
◎**慶応義塾大学**（チームKO）／十日町活性化プロジェクト
◎**京都産業大学**（team マザーズ）／美人林で妻おこし）
◎**早稲田大学**（ふたり早稲田）／Connect10
◎**立教大学**（TEAM Rikkyo Ryoken）／土器土器！そば作り林間学校～教育産業による地域活性化を目指して～
◎**法政大学**（team A hosei）／トオコレ
◎**成城大学**（ムムマッファ）／きもの産業活性化プロジェクト
◎**京都産業大学**（十日町応援隊）／十人十味☆とおかまち

昨年のトオコンで最優秀賞に輝いたプラン「十日町を十菓町（とおかまち）へ」が事業化されました

10月10日（体育の日）に本町2丁目ひろばで「十菓町スイーツグランプリ2011」が開催されました。これは昨年のトオコンで見事最優秀賞に輝いた新潟産業大学・チームNSUのプランを原案にしたイベントで、事業化に向けた取り組みとして実施されたものです。（詳しくは10月25日号の市報19ページをご覧ください）

スイーツグランプリはスイーツで町おこしをテーマに市内10店舗の菓子店などが参加したコンテスト。グランプリ部門では、十日町産の素材を使ったオリジナルスイーツで競い合いました。コンテストは10人の審査員のほか、一般参加者の試食で審査されました。

オリジナルスイーツに多くの人が舌鼓を打ちました

第7回 市民スポーツ大会結果

10月10日（体育の日）を中心に、第７回市民スポーツ大会が開催され、大勢の参加者がさわやかな汗を流しました。各競技の優勝選手・チームを紹介します。（敬称略）

■問合せ：スポーツ振興課　☎756-5013

大会名	種別		優勝
2011十日町RUN・ランリレーカーニバル	ちびっこラン	小学低学年男子	根津広大（城ヶ丘XC）
		小学低学年女子	小嶋花菜（川治小）
		小学高学年男子	山田駿平（城ヶ丘XC）
		小学高学年女子	林春季（城ヶ丘XC）
	4×100mリレー	ファミリー	チーム１位ねらい（小川あたり、池田朱里、保坂美和、小川まどか）
		一般	郡市オールスターズ（庭野勇吾、水落康太、村山寿、廣川晃）
	クロスカントリーリレー	ファミリー	下条JXC－A（山田泰生、小嶋大聖、小杉淳也、小杉洋宏）
		一般	城ヶ丘XC（太島悠介、尾身大地、山田久、宮園健吾）
フットサル大会			F.C.TRIBE
テニス大会シングルス	一般男子A		小川拓海（協会Jr）
	一般男子B		越昌宏
	一般女子A		阿部澄（YYTC）
	一般女子B		小川真紀（LTC）
パパママバレーボール大会			深雪会
第47回市民体操競技大会	小学生A		池田杏（川治小）
	小学生B		金澤かがり（馬場小）
宮沢杯・小山杯争奪バスケットボール競技会	一般男子		BURN OUT
	シニア		ファミリーズ
ソフトテニス大会	男子の部		渡辺茂・春川俊弥（リバーウェスト）
	女子の部		高木香織・岩田幾久美（リバーウェスト）
	婦人の部		中沢信子・高木洋子（LTC）（無所属）
市民スポーツの日卓球大会	中１男子		小宮山永（中条中）
	中１女子		丸山佳乃（川西中）
	中２男子		野澤康平（南中）
	中２女子		青木真由（十日町中）
	一般男子		高橋剛（県庁クラブ）
	一般女子		中澤眞紀（十日町クラブ）
	ラージボール		久保田清次郎（ゆうゆう）

大会名	種別		優勝
少年野球大会	小学校5年生		川治妻有
	小学校6年生		中条小シャークス
400歳野球大会			モンスターズ
相撲競技大会	団体		東小A
	小学校1年		浅田大斗（西小）
	小学校2年		登坂凌也（上野小）
	小学校3年		佐藤豪（吉田小）
	小学校4年		滝澤海斗（十日町小）
	小学校5年		西川匠（東小）
第40回郡市柔道大会	小学1・2年生		佐久間颯（千手小）
	小学3・4年生		高橋颯汰（水沢小）
	小学5・6年生		小野塚賢人（津南小）
	中学1年生		高野正隆（水沢中）
	中学2・3年生		蕪木恵太（十日町中）
	一般・高校中学生女子		数藤亜希（川西中）
	一般・高校　軽量		桑原光希（津南柔道会）
	一般・高校　重量		古沢一幾（十日町市柔道会）
ソフトボール大会			東部
第27回ジュニアバドミントン大会	シングルス	小学3・4年生男子	岩田圭（十日町バドミントン少年団）
		小学3・4年生女子	高波舞（T・J・B・C）
		小学5・6年生男子	船場悠太（T・J・B・C）
		小学5・6年生女子	富沢歩美（T・J・B・C）
		中学生男子	武田涼馬（まつだい）
		中学生女子	丸山奈実衣（T・J・B・C）
	ダブルス	小学生男子	船場悠太・岩田圭（T・J・B・C）（十日町バドミントン少年団）
		小学生女子	富沢歩美・山本愛梨（T・J・B・C）
		中学生男子	澤潟圭・春日智昭（十日町バドミントン少年団）
		中学生女子	丸山奈実衣・山本悠莉（十日町バドミントン少年団）

大会名	種別		優勝
秋季市民バドミントン大会	シングルス	男子A	水落将志（下条）
		男子B	武田涼馬（まつだい）
		女子	小野塚直子（川西Club）
	ダブルス	男子A	水落将志・吉田貴行（下条）
		男子B	武田桂一・武田涼馬（まつだい）
		女子	笠原裕子・小野塚直子（川西Club）
剣道競技大会	小学校低学年		村山智康（十日町剣友会）
	小学校高学年		樋口遼汰（十日町剣友会）
	中学校男子		小海謙太（十日町剣友会）
	一般・高校		樋口秀夫（中里剣友会）
第16回川西ソフトバレーボール大会			ゆうこりんず
第26回中里健康ウォーク兼第15回ミオンウォーク	行き先 なかさと地域内約15㎞コース 参加者67人		
ロ・マン24inまつだい 第21回24時間耐久リレーマラソン			激走会
第17回まつのやま湯鳥駅伝大会	小学生		ガンバ松里
	中学生		白髭快足団
	高校・一般		サティスファクション
	湯鳥		三省の風

大会名	種別	優勝
空手道競技会	幼児・小学校1・2年　男子形	井口尚也（水沢小）
	幼児・小学校1・2年　女子形	西野唯香（十日町小）
	小学校3・4年男子形	渡辺大貴（見附小）
	小学校3・4年女子形	河崎芹奈（西小）
	小学校5・6年男子形	小野塚太郎（松里小）
	小学校5・6年女子形	矢野智夏子（下条小）
	中学生形	宮嶋魁都（水沢中）
	小学校1・2年男子組手	井口尚也（水沢小）
	小学校1・2年女子組手	池田桃子（中条小）
	小学校3・4年男子組手	渡辺大貴（見附小）
	小学校3・4年女子組手	小嶋優（松代小）
	小学校5・6年男子組手	井口史也（水沢小）
	小学校5・6年女子組手	富井綾音（馬場小）
	中学男子組手	福島治樹（中条中）
市民ハイキング	行き先　磐梯山　参加者53人	
市長杯争奪ゲートボール大会		七和チーム
第39回健康マラソン		参加者数　212人

全国大会出場おめでとう（敬称略）

第42回ジュニアオリンピック陸上競技大会
（10月28日㈮～30日㈰／横浜市日産スタジアム）
写真右から富井寿大（中里中）、片桐瞬、渡邊大虎（以上川西中）

ネージュを「ゆるキャラグランプリ」にエントリーしています

ゆるキャラグランプリに十日町雪まつりのマスコットキャラクター「ネージュ」がエントリーされました。

ゆるキャラグランプリでは、全国から316種（10月31日現在）のゆるキャラがエントリーされ、投票はインターネットを通じて行われます。市民の皆さんからぜひネージュに投票していただき上位入賞にご協力をお願いします。

◆**ホームページ**：http://www.yurugp.jp/
◆**投票期日**：11月26日㈯まで（１日１回の投票が可能です）
◆**問合せ：観光交流課**　☎757-3100

十日町税務署から説明会のお知らせ

「雑損控除」などの説明会

長野県北部地震で住宅や家財などに被害を受けた人は、震災特例法の施行により、平成22年分または23年分のいずれかを選択して、所得税の全部または一部を軽減することができる場合があります。左記の日程で雑損控除などの説明会を開催しますので利用してください。

対象地域	説明会日時	会　場
松代地域	12月7日㈬ 午前9時30分～11時30分	松代庁舎
松之山地域	12月7日㈬ 午後1時30分～3時30分	松之山公民館
松代・松之山地域以外	12月8日㈭ 午後1時30分～3時30分	中央公民館
	12月9日㈮ 午前9時30分～11時30分	

※新潟・福島豪雨で被害を受けた人は、震災特例法が適用されないため、22年分では軽減することはできません

【来場時に必要な書類など】

○被害を受けた資産、取得時期、取得価格の分かるもの（建物の請負契約書など）

※被害を受けた家屋の取得価格などが分からない場合は、登記事項証明書など建築年月及びその面積が分かるもの

○被害を受けた資産の取り壊し費用、除去費用、修繕費用などが分かるもの（請求書、領収書など）

○被害を受けたことにより受ける保険金などの金額が分かるもの（保険金の支払通知書など）

○被災証明書またはり災証明書（交付を受けている場合）

○被災した資産の明細書（事前に税務署から送付を受けている人は、持参してください。会場にも用紙を用意してあります）

○筆記用具、計算用具

「青色申告決算書作成」「被災事業用資産計算」説明会

十日町税務署では、所得税の青色申告決算書の作成方法、及び災害で事業用資産に被害を受けた場合の計算方法について左記のとおり説明会を開催します。都合の良い会場においでください。

【営業所得関係】日時（会場）

◇11月28日㈪午後1時30分～（松代総合センター）

◇12月1日㈭午前10時～・午後1時30分～（中央公民館）

【農業所得関係】日時（会場）

◇11月28日㈪午前10時～（松代総合センター）

◇12月5日㈪午前10時～・午後1時30分～（十日町農業協同組合本店）

◆問合せ
十日町税務署個人課税部門
☎752―3181

要援護世帯（高齢者）の除排雪援助事業の対象が拡大されます

要援護世帯の中で、高齢者世帯への援助事業は、今までは「市内に子どもがいないこと」が条件でした。このたびの要綱改正で条件が「本人もしくは世帯員のいずれもが、別世帯の子どもなどの住民税の扶養親族となっていないこと」に緩和されます。ただし、融雪屋根は、今まで通り「市内に子どもがいないこと」が援助事業の対象条件となります。

■対象世帯は、次の条件全てに該当することが必要です。

①自力で雪処理ができないこと。

②市民税が均等割以下世帯であること。

③除排雪を援助する親族がいない世帯であること。

④民生委員の報告により市長が認めた世帯であること。

■援助額：年33、000円

■問合せ：福祉課高齢福祉係
☎757―9758

表彰

おめでとうございます

国勢調査などの各種統計調査、交通安全の功績者として、3人が表彰されました。受賞おめでとうございます。

総務大臣表彰

高橋　健一さん
（上川町・71歳）

昭和55年から国勢調査員として従事した功績などが認められました。誠実な人柄は地域でも信頼されています。高橋さんは、「表彰は思いもよりませんでした。皆さんが協力的でスムーズな調査ができました」と話しました。

経済産業大臣表彰

栗林　鎌一さん
（北鐙坂3・69歳）

昭和43年から工業統計調査などに携わってきた功績が認められました。市統計調査員協議会の会長を務めるなど信望も厚い栗林さんは、「少しは役に立っているのかなと感じます。これからもできる限り協力したい」と話しました。

関東管区警察局長・関東安全運転管理者協議会連合会長表彰

（交通安全功労）

関谷　馨さん
（松代・52歳）

27年間にわたり、事業所の安全運転管理者として取り組んだ功績などが認められました。関谷さんは、「夕暮れが早い時期ですが、急がず安全運転を心がけるよう、朝礼で職員に指導しています」と取り組みを語りました。

災害の記憶を風化させないために ～十日町市総合防災訓練～

東日本大震災及び長野県北部地震から7か月が経ち、中越大震災から7年となった10月23日㈰、松代総合グラウンド及び松代高校で「市総合防災訓練」が開催されました。訓練には自主防災会など関係者約600人が参加。災害犠牲者のめい福を祈り黙とうを行った後、訓練が行われ、今後の災害に備えて参加者は真剣なまなざしで訓練しました。

災害対策本部に被害状況が報告され、災害協定を結んでいる市への応援要請などの訓練が行われました

救護所での医師によるけが人への応急処置訓練

災害救助犬が要救助者を発見

消防隊員による救出作業

十日町市環境共生基金事業

―田島征三 講演会―
「未来の子どもたちのために残したい環境のこと」

私たちの身近でも、地球規模でも、環境問題は日に日に深刻さを増していることから、環境問題を考える講演会を開催します。講師は、アーティスト・絵本作家として知られ、自らもゴミ処分場建設反対運動などを通して環境問題に関わってきた田島征三さん。子どもたちのために多くの絵本を創作してきた田島さんだからこそ語れる環境問題にぜひ耳を傾けてみましょう。

■**日時**：12月10日㈯　午前10時～正午
■**定員**：100人（事前申込者優先、入場無料）
■**その他**：保育ルームを設置しますので利用希望者は、1週間前までに申し込んでください。
■**会場・申込み・問合せ**：情報館☎750-5100
（事前申込み者数が定員に満たない場合は、当日参加でも入場できます）

講師＝田島征三さん
アーティスト･絵本作家。『ちからたろう』『とべバッタ』など力強いタッチで描かれた数々の絵本作品は、多くの子どもたちに読まれています。木の実など自然の物を使ったアート作品も数多く創作し、2009年の第４回大地の芸術祭では、鉢の旧真田小学校をまるごと絵本にした『鉢＆田島征三　絵本と木の実の美術館』が好評を博しました。1990年から東京都日ノ出町の廃棄物巨大処分場建設反対運動にかかわり、環境問題にも多くのメッセージを発しています。

情報館主催　コンピューターステップアップ講習

Microsoft Excel（マイクロソフト エクセル）で決算書づくり

町内会や地域の団体、所属のサークルなどで会計をしている人は、年度末を見据えて決算書づくりが気になってくる頃ではないでしょうか。そんなときに、「もっと効率よく決算書を作りたい」「もっと見栄えのよい決算書を作りたい」と思っている人も多いはずです。

今回のコンピューターステップアップ講習では、表計算ソフト「Excel」を使い、効率よく、そして見栄え良く決算書を作るためのポイントやテクニックを教えます。

■**期日**：12月13日㈫～15日㈭
■**時間**：【昼コース】午後２時～４時
【夜コース】午後７時～９時
■**定員**：各コース18人
■**受講資格**：Excelの基本的な使い方を習得している人、または情報館主催のコンピューター入門講習「Excel入門」を受講した人
■**内容**：講習前半は用意されたサンプルの決算書を、講義を受けながら作成します。講習後半は受講者が自由に決算書を作成し、講師がアドバイスします。
■**受講料**：4,000円
■**申込み**：11月30日㈬までに、ハガキまたは情報館に配置の申込書に必要事項を記入のうえ情報館事務室に提出してください。申込み多数の場合は抽選とし、12月１日㈭以降に抽選結果をお知らせします。申込みが定員に達しなかった場合は、12月１日以降に電話などでの申込みも受け付けます。
■**会場・問合せ**：情報館　☎750-5100

キョロロ研究員のミニ講演会

里山科学館である「森の学校」キョロロには博士号を持った若手研究員が４人います。

「研究員って白衣を着て実験室にこもっているの？」いえいえ、キョロロの研究員は十日町市の自然にどっぷりつかりながら、地域の自然や文化を地域の人といっしょに調査・研究・発信し、地域資源を生かした協働の地域づくりを目指しています。今回は、研究員４人の専門分野を生かしたミニ講演会を４週にわたり行います。講演の後にはおしゃべりタイムを設けました。日ごろ疑問に思っていることなどいろいろ質問してください。

■**日時**：11月18日㈮～12月９日㈮の毎週金曜日　午後７時～８時15分（講演45分間・おしゃべりタイム30分間）
■**会場・問合せ**：キョロロ　☎595-8311

◆11月18日㈮　担当：小林誠
クマもネズミも一喜一憂!?
～ブナのタネを調べて
わかること～

◆12月２日㈮　担当：伊藤千恵
身近な外来種から十日町市の
未来を考えよう！

◆11月25日㈮　担当：鶴智之
分類学って何だろう？
～とても小さな昆虫
“ハナノミ”を例に～

◆12月９日㈮　担当：岩西哲
ありんこたちの家族のかたち
～アリ類の社会にみられる
対立と協調～

11月12日㈯～25日㈮

「女性に対する暴力をなくす運動」期間です
一人で悩まず相談してください

配偶者やパートナーからの暴力、セクシュアルハラスメント（性的嫌がらせ）、ストーカー行為、性犯罪などは女性の人権を侵害するものであり、決して許される行為ではありません。このような問題でお悩みのときは、ぜひ相談してください。

相談内容	相談窓口	電話番号	開設時間
配偶者やパートナーからの暴力	新潟県女性福祉相談所（配偶者暴力相談支援センター）	☎025-381-1111	月～金曜日：午前８時30分～午後５時15分
	ＤＶ・児童虐待相談フリーダイヤル	☎0120-26-2928	毎日：午前９時～午後10時
	新潟県男女平等推進相談室	☎025-285-6605	月～金曜日：午前11時～午後６時（受付は５時30分まで）、土曜日：午前10時～午後５時（受付は４時30分まで）
	十日町市子育て支援課	☎757-3719	月～金曜日：午前８時30分～午後５時15分
配偶者やパートナーからの暴力、ストーカー被害、性的嫌がらせ	女性被害110番	☎025-281-7890	月～金曜日：午前８時30分～午後５時15分
	十日町警察署生活安全課	☎752-0110	月～金曜日：午前９時～午後５時45分
女性の人権問題	女性の人権ホットライン（新潟地方法務局人権擁護課内）	☎0570-070-810（全国共通番号） ☎025-229-0211（PHS・IP電話用）	月～金曜日：午前８時30分～午後５時15分 （11月14日㈪～ 20日㈰は強化週間として14日㈪～ 18日㈮午前８時30分～午後７時、19日㈯～ 20日㈰午前10時～午後５時も開設しています）
	新潟地方法務局十日町支局人権相談	☎0570-003-110	月～金曜日：午前８時30分～午後５時15分
職場での性的嫌がらせや性別による差別	新潟労働局雇用均等室	☎025-234-5928	原則として木曜日：午前９時～午後４時 ※これ以外の日時でも可、まずは電話を
女性の総合相談	女性相談専用電話（十日町市企画政策課内）	☎757-3701	月～金曜日：午前８時30分～午後５時15分

■**問合せ：企画政策課協働推進係　☎757-3693**

「役立てよう！眠っている未使用テレカ」の集計結果がまとまりました

市では7月25日から9月30日までの間、被災者支援の取り組みとして、皆さんから未使用のテレホンカードを提供していただきました。集まったテレホンカードは市の電話料金に充て、歳出削減となった電話料金相当分を義援金として東日本大震災、十日町市長野県北部地震、新潟・福島豪雨災害の被災者支援に役立てます。

提供していただいた皆さんに心から感謝するとともに、被災した皆さんの一日も早い復興を願っています。

◆問合せ：総務課行政管理係　☎757―9913

〈集計結果〉

	東日本大震災	十日町市 長野県北部地震	新潟・福島豪雨	合　計
50度数	1,172枚	1,536枚	1,554枚	4,262枚
105度数	9枚	77枚	98枚	184枚
ICカード	―	2枚	―	2枚
合　計	1,181枚	1,615枚	1,652枚	4,448枚
義援金換算	532,997円	760,707円	788,270円	2,081,974円

※集計結果については、㈱NTT東日本によるチェックの後に変動する場合があります

とおかまち応援寄附金（ふるさと納税）の寄附者にお礼の品をお送りします

市では、まちづくりの寄附金を「とおかまち応援寄附金」制度で市内外から広く受け付けています。この寄附金制度は、10の受付メニューの中から希望する寄附金の使途を指定してもらい、寄附していただくものとなっています。寄附金のうち、2,000円を超える額は、一定限度まで所得税・個人住民税の控除を受けることができます。

このたび、年間（４月～翌年３月の間）１万円以上寄附していただいた皆さん（受付メニューのうち「市内ＮＰＯ法人の支援」に対する寄附金は除きます）に対し、お礼の品を送付することにしました。お礼の品は、米や酒・そば・和装品などの特産品15品の中から、希望する１品を送付することにしています。（本年度は、10月以降に１万円以上寄附していただいた皆さんが対象となります）

特産品を写真で紹介したチラシがありますので、興味のある人や親戚などの知人にチラシを配布していただける人は、下記までご連絡ください。

◆問合せ：企画政策課企画政策係　☎757-3193

市役所では節電に取り組んでいます

市では東日本大震災を契機に、市の全ての公共施設で節電の取り組みを行ってきました。この中で６庁舎の節電について、夏のピーク期間（７～９月）の取り組みをお知らせします。

併せて契約電力量を引き下げる取り組みを行い、合計1,229,629円（前年比19.2％）の削減を行いました。環境保全と経費削減のため、引き続き取り組みを継続していきます。

◆問合せ：財政課管財係　☎757-9914

〈７～９月分電気使用量の対前年節電率〉

場　所	節電率	場　所	節電率
本庁舎（保健センター含む）	34.6%	中里庁舎	35.2%
本町分庁舎	40.7%	松代庁舎	26.5%
川西庁舎	21.5%	松之山庁舎	37.3%

※節電率については、部署の移転による影響も含まれています

地産地消　新鮮　おいしい　農家の皆さんが丹精込めてつくっています。

十日町産を食べよう！

地元で作られたものを地元で食べる。
その営みを拡大するために、十日町で作られている農産物などを紹介していきます。

No.15　銀杏（ぎんなん）

早く収穫するひすい色の緑銀杏から黄色に熟した銀杏まで、濃厚な香りと柔らかい食感は秋だけの特別な味覚です。

市内では90戸の農家が、13haで年間約８トン栽培しています。写真は高橋正和さん（城之古）が栽培している銀杏です。銀杏は実がたくさん付くまで10年かかります。ぎんなん生産組合が平成８年に国の補助を利用して植えた5.3haのイチョウの木が、ここ数年たわわに実を付けるようになりました。通常より早めに収穫すると、ひすいのような美しい緑色の銀杏になります。銀杏は小粒ですが、その色と艶は料理を引き立てます。地元でおいしく育った秋の味覚をぜひ味わってください。

〈収穫時期〉10月～11月

〈おいしい食べ方〉煎り銀杏、銀杏ごはん、茶碗蒸しなど

●問合せ　農林課農業企画係　☎757-3120

幸通便り（こうつう）

～幸せの通りみち～

高齢ドライバーの交通事故防止

高齢化社会の進展に伴い、高齢運転者が加害者になる事故の発生割合が高くなってきています。

高齢者が原付以上の車両を運転していて第１当事者（交通事故の当事者のうち、過失が最も重い者または過失が同程度の場合は被害が最も軽い者をいう）となった交通事故発生件数を違反別で見ると、①わき見運転の割合が高い。②一時不停止などの割合が高い。③信号無視の割合が高い。という特徴があります。

運転をしていて、「ヒヤリ」や「ハッ」とする回数が増えたら要注意です。身体機能の低下を自覚したら、能力に応じた運転に努め、運転免許の返納も検討してください。

なお、近年利用者が増えているシニアカーは、道路交通法では車両ではなく歩行者になります。歩道がある道路では必ず歩道を通り、歩道がない道路では、対向してくる自動車などに注意して右側を通るなど、歩行者としての交通ルールとマナーを守りましょう。

新潟県交通安全マスコット
ルルちゃん

●問合せ：防災安全課交通防犯係
☎757-3197

10月の十日町警察署管内の交通事故
◆発生件数：29件
◆死 者 数：０人
◆傷 者 数：36人

まつだいステーション

松代支所
☎597-2220

早稲田大学―蒲生　交流の輪
ともに汗をかき ともに笑い

10月16日㈰、早稲田大学で開催された稲門祭（卒業生と関係者が集う祭り）に、蒲生集落の皆さんが参加しました。自家製野菜やソバといった松代物産品店を出店。交流している学生もお手伝いしました。

こうした早稲田大学と松代地域との交流は、昭和54年に蒲生集落内にあった旧山平中学校跡地が大学の校外施設となった頃までさかのぼります。特に蒲生集落は授業や合宿などで訪れる学生と交流を深めるようになり、現在でも雪ほり作業や、集落の人たちといっしょに取り組み始めた菜の花プロジェクト、棚田での田植え・稲刈りなど交流が続いています。

今年は学生2人が夏季休暇期間の約1か月半の間、空き店舗での蒲生暮らしを実行。農作業などを手伝ったり、同じ食卓を囲んだりと、集落の皆さんとの交流をより深めていました。

校外施設の誘致から始まった交流の輪。既に30年を超えましたが、次の10年、20年へと輪は広がり続けています。

好評だった物産品店　完売！

菜の花畑での交流イベント

なかさとファンクラブ通信

中里支所
☎763-3111

今日からわたしも天文博士！チビッコ天文博士認定式

中里ショッピングセンターユーモールにあるプラネタリウム「ドーム中里き☆ら•ら」で、新たに２人のチビッコ天文博士が誕生し、10月22日㈯に認定式とプラネタリウムの特別投影が行われました。今回認定されたのは、村山愛海（あいみ）さん（田沢小２年）と駿（しゅん）さん（６歳）の姉弟。「探究心を持って勉強してください」と、蔵品教育長から認定状と記念品が贈られました。チビッコ天文博士は平成９年から始まり、これまで延べ100人を認定。年12回以上プラネタリウムの定期投影に足を運んだ小学生以下の子どもに授与されます。プラネタリウムは市民の有志が運営委員会を組織し、毎週日曜日に手作りのプログラムを投影しています。

“ゆくら妻有”大収穫祭

10月23日㈰、倉俣地区振興会主催のゆくら妻有大収穫祭がゆくら妻有駐車場で行われました。この収穫祭には、地元農家の採れたて野菜の出品や、新米のつきたて餅がふるまわれるなど、市内外から500人もの人たちが来場、行列をなしました。また今年は都会から来市し、休耕地で農業を行うサンライズプロジェクトも初出店。ステージでは清津峡樽ばやしや田代神楽の上演などが会場を沸かせていました。

わが家のごっつぉ大集合！
第７回なかさと食の文化祭を開催します

地産地消と食を通じた交流の場を目的としたイベント「なかさと食の文化祭」を今年も開催します。“わが家のごっつぉ”“米粉料理”“行事会”をテーマに、地元の食材を使った家庭料理が並びます。また、ちまき作りや米粉クレープ作りの体験コーナーなど盛りだくさんの内容となっています。

■**日　時**：11月27日㈰　午前11時～午後１時
■**会　場**：ユーモール
■**問合せ**：中里支所地域振興課　☎763-2511

出品料理の試食コーナーの様子

とおりの中里 たから探し 小原編

小原集落は信濃川に面した50軒ほどの集落ですが、今年の８月、新たな集落センターを集落の中心地に建設しました。建設にあたり、何よりも大切にしたことが避難所としての役割です。中越大震災の際、指定の避難所が遠く、ほとんどの人が車内での避難生活を送ったことや、これまでの集落センターの利用状況から、あえて２階を作らず、１階部分を半分畳敷き、半分フローリングの大部屋１室と、対面式の台所を配置しました。計画には集落の女性の意見も取り入れ、使いやすい集落センターを目指しました。竣工式では、集落みんなで祝いたいと、市内のラーメン店の協力を得て、にぎやかにお祝いをしたとのこと。「たくさん使って楽しんでもらいたい」という思いが込められた“集楽せんたぁ”の看板もまもなく設置されます。

健康づくりの取り組みを評価
松代地区老人会が全国表彰

脳と体の両方鍛えて介護予防

10月５日㈬、松代地区老人会が㈶全国老人クラブ連合会より、健康づくり活動部門『活動賞』の全国表彰を受けました。平成19年より講師を招き、介護予防のための体操教室を積極的に開催してきた活動が評価を受けたものです。体操で足腰が強くなり活動範囲が広がったことで、旅行に行けるようになった人、行事などに積極的に参加するようになった人が年々増加。「参加仲間とのおしゃべりが楽しい」といった、地域のコミュニケーションが深まる効果も出ています。

松代の自然 81
ザクロソウ

お母さんたちの楽しみである家庭菜園は、多様な野菜を栽培して、周囲は園芸用の花で飾られます。そんな畑にも雑草は容赦なく生え、除草に悩まされます。その中に珍しい雑草の新顔があるのに気付き、調べてみたら、ザクロソウ科の一年草で「石榴草（ざくろそう）」というものだと分かりました。これによく似たものが、江戸時代末期に新潟の海岸で発見された北米産の帰化植物「クルマバザクロソウ」です。ザクロソウは根元近くの葉が５～６枚、あとは２～３枚向き合って生えますが、クルマバザクロソウは５～８枚が節ごとに輪生しています。発見したら葉の付き方で判定してみてください。

ザクロソウ

小さくておとなしい雑草なので邪魔にもなりませんが、新顔としてまだ方言名すら付けられていません。

（文と写真　高橋八十八）

ときめきネットワーク ㊼

待っていてくれるひとのために

佐藤　功太郎 さん
1988年生
特別養護老人ホーム　三好園　勤務

先月の小宮山 希さんからのバトンタッチ

介護福祉士として勤務4年目になります。高齢者の食事やトイレ、入浴のお手伝いなど一日の生活行動全般のサポートをしています。大勢の人がいるので、広い視点で気配りをしながらサポートしています。

幼い頃は、両親が共稼ぎで、祖父母が親代わりのように育ちました。そんなこともあって、高齢者のお世話ができればと現在の仕事を選びました。職場に出勤すると、「おう！来たか」と声をかけてくれる皆さん。自分を待っていてくれる人がいるということはとてもやりがいを感じます。

7月に結婚、妻も同じ介護の仕事をしているので休日が合わない時もありますが、二人とも音楽が好きなのでライブに行ったりしています。来年にはケアマネージャーの受験資格が得られるので、資格取得を目指して勉強を始めたいと思っています。

楽しもうスポーツ つくろう健康

スポーツ振興課　☎756-5013

第3回ネージュカップ　ビーチボールバレー大会開催

今年もやってきました。「第３回ネージュカップビーチボールバレー大会」。子どもから大人まで誰でも楽しめるビーチボールバレー大会です。年々参加チーム数も増え、白熱した試合が繰り広げられます。どなたでも参加できます。家族や友達、カップル同士で参戦しませんか。

◎**期日**：11月23日（勤労感謝の日）
◎**会場**：市総合体育館
◎**競技方法**：バドミントンコートを使用し、4人制15点３セットマッチ。参加チーム数により、リーグ戦またはトーナメント戦で競技実施。
◎**チーム構成**：監督１人、選手６人以内
◎**部門（参加対象）**：一般の部（中学生以上）、ジュニアの部（小学生以下）の２部門。
◎**参加費**：一般チーム……１チーム1,500円
　ジュニアチーム…１チーム1,000円
◎**表彰**：各部１位にカップ、１位～３位まで賞状・賞品を贈呈、そのほか特別賞あり。
◎**申込み・問合せ**
NPO法人ネージュスポーツクラブ事務局
☎752-4377

街中ウォーク　目指せ地球一周40,000㎞　【10月15日現在の歩行距離34,223㎞】

わが家のアイドル（４歳未満の幼児）募集中！　申込み・問合せは企画政策課広報広聴係　☎757-3112まで

あいどるキャッチ

涌井　夕心ちゃん　わくい　ゆいなちゃん（写真右）
日心ちゃん　ひいなちゃん（写真左）
平成21年６月９日生まれ　上山

５人兄弟の末っ子、双子の夕心ちゃんと日心ちゃんのお気に入りはアンパンマンとノンタン。２人とも歌うこととダンスが大好き。もう少し大きくなったらダンスを習いたいな。

77

高橋　玲ちゃん　たかはし　れいちゃん
平成22年３月２日生まれ
寿町４

車が大好きな玲ちゃん。パトカーのおもちゃがお気に入りです。保育園では踊ったり、走り回ったりして遊んでいます。最近は手遊びができるようになりました。今は雪遊びを楽しみにしています。

元気予報

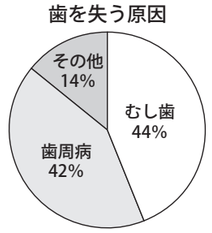
問合せ　健康支援課母子保健係　TEL757-9759

いい歯を守って歯っぴー笑顔（スマイル）

～11月８日は「いい（11）歯（８）」の日～

歯を失う原因は？

歯を失う原因の約９割が、むし歯と歯周病です。生涯自分の歯で食生活を楽しむために、むし歯と歯周病の予防が大変重要です。



出典：新潟県のホームページ

動脈硬化のリスクを高める歯周病

歯周病とは、歯ぐきの炎症を主症状として自覚症状がほとんどないまま進行し、重症化すると歯を支える骨までもが溶かされて歯が抜け落ちる怖い病気です。中高年の約８割は歯周病にかかっています。最近の研究から歯周病菌が、動脈硬化や心疾患、糖尿病、肺炎、早期低体重児出産などのリスクを高めることがわかってきました。また、小・中学生の１割弱に歯肉の状態が要精検・要観察の人がいる状況もあり、若いうちから歯周病予防を心がける必要があります。

自分の歯を守るために！

「健康とおかまち21」では、次の取り組みを行うように勧めています。

①かかりつけ歯科医を持ち、１年に１回歯科健診を受けます。
②食後ていねいに歯みがきをします。
③おやつなどはだらだらと食べません。
④子どもに正しい歯のみがき方を教えます。
⑤デンタルフロスなどを使って、歯と歯の間をきれいにします。

家族みんなで取り組み、生涯自分の歯で食生活を楽しみましょう！

TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。
情報がありましたら、企画政策課広報広聴係（☎757-3112）へ気軽にお寄せください。市民リポーターも募集しています。

まちの話題 TOWN TOPICS

ピアニスト島田彩乃さん、入場料の一部を寄附

10月９日㈰に市民会館でピアノリサイタルを開催した島田彩乃さん（33歳）が同日、関口市長に義援金を手渡しました。島田さんは父親が市内出身で、神奈川県横浜市生まれ。パリ国立高等音楽院研究課程修了後、パリ・エコール・ノルマル音楽院で最高課程の演奏家ディプロマを取得し、これまで国内外の数々のコンクールで優勝や入賞を果たしたピアニストです。地元市民からの要望で春にコンサートを開催の予定でしたが、震災や豪雨災害のために延期され、ようやく開催にこぎつけました。コンサートは、豪雪、地震、豪雨と大きな被害があった十日町市民のためにと開催され、入場料の一部が義援金に充てられました。

初出店！清津峡でマクロビカフェ

10月18日㈫・19日㈬、観光協会主催の中里マクロビカフェが渓谷の駅ラピーヌ雪街道で開催されました。このマクロビカフェは十日町市観光大使でもある料理研究家中美恵さんの完全プロデュース。メニューには“雪の下人参カレー”や“やたらまんま丼”など、天日干しした採れたての玄米を主食に、地物の野菜をふんだんに使った料理や、マクロビスイーツなどが用意され、２日間で約200人もの人たちが訪れました。中さんは、「地元の人には当たり前に思えることですが、十日町市は食に恵まれています。本当にいいものを大切に食べるという喜びを外から地元の皆さんに伝えていきたいですね」と話していました。

聞いてみようよ！くすりのお話

10月12日㈬、消費者力アップ講座「聞いてみようよ！くすりのお話」が本町分庁舎で開催されました。１つの新薬開発には９～17年もかかり、コストも５００億円ほど投資が必要とのことを聞いてびっくりしました。そこで出てきたのがジェネリック医薬品。ジェネリック医薬品は欧米主要国で出回り、薬代が非常に安く済むのが特徴です。アメリカでの使用率は69％に対し、日本は20％とのこと。主催した十日町市消費者協会会長の村山エツ子さんは、「会場の都合で30人ほどの参加でしたが、質疑応答も真剣でみんなが関心のある講座であったと思います」と話しました。（市民リポーター：髙橋都さん）

まちなかの活性化に～本町分庁舎ウィンドウギャラリーオープン～

10月22日㈯、本町分庁舎で十日町市本町分庁舎ウィンドウギャラリーがオープンしました。これは、文化の面からも中心市街地の活性化につなげようと開設されたものです。この日は、オープニングを記念して、山本安雄さん（魚沼市）の油絵４点が展示され、作家によるトークも行われました。このオープニングに参加した村山峰子さん（新宮２）は、「彫刻以外にもこのようなギャラリーができることで、文化の薫る街としてもっと盛り上がればいいなと思います」と期待を込めて話しました。今後は、まちなかギャラリー運営委員会（委員長：小林順二さん）が運営し、２～３か月で作品を入れ替えるほか、市民などの作品展示も受け付けています。詳しくは観光交流課（☎757-3100）まで問い合わせてください。

職・織・食-メイドinとおかまちが大集合！～十日町産業フェスタ2011～

10月22日㈯、23日㈰の2日間、キナーレ及びクロス10をメーン会場として「十日町産業フェスタ2011」が開催されました。2日間ともあいにくの天気でしたが、延べ15,000人が訪れ、大工体験、きものファッションショー、食の見本市など多彩なコーナーやブースを楽しんでいました。22日には、魚沼産コシヒカリを外側に出して巻いたカリフォルニアロールスタイルの６種の巻き寿司がお目見え。地元の食材を使った提案料理に、参加者は舌鼓を打っていました。

82店の手づくりの品でつながる会話～とおかまち てづくり市～

10月16日㈰、キナーレで「とおかまち てづくり市」が開かれました。今年で３回目となる同イベントには、過去最多の82店が出店し、来場者4,000人を楽しませていました。会場には、店ごとに出品者がこだわった手づくりの品が陳列され、色鮮やかなものもあれば、素材を生かしたものもあったりと多種多様。来場者は一つ一つ手に取り、じっくり眺めてみたり、商品について家族や友人、店主と話をしたりと楽しんでいました。主催者である実行委員長の田中博史さんは、「会場中に笑顔があふれるイベントになりよかった。来年もさらに盛り上げたい。そして“アートの街・とおかまち”につなげたい」と話しました。また、今年は前夜祭として、市内飲食店で震災豪雨被害チャリティライブを開催。地域の活性化に取り組む若者のパワーがあふれ出たイベントとなりました。

水道事業のお知らせ

平成22年度水道事業決算と平成23年度上半期の業務状況をお知らせします。

■問合せ：上下水道局事務係　☎757-3115

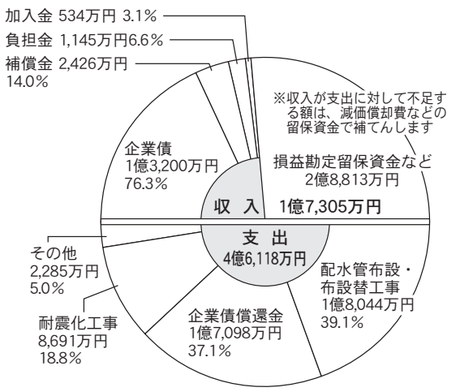
22年度決算

（業務量）

1．給水栓数 ……12,150栓
2．年間総給水量 ……3,487,764㎥
3．一日平均給水量 ……9,556㎥
4．主な建設改良事業
・配水管布設及び布設替工事……24件

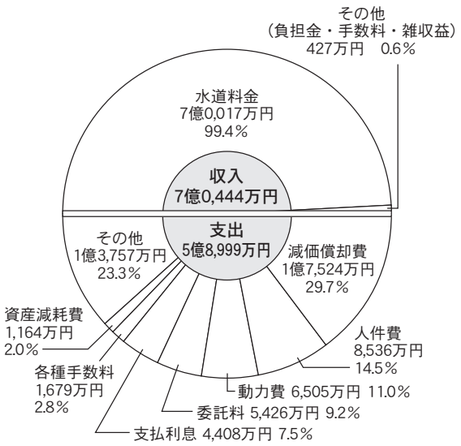
資本的収入及び支出

〔税込〉



収益的収入及び支出

〔税抜〕



23年度上半期の業務状況

給水業務量の状況

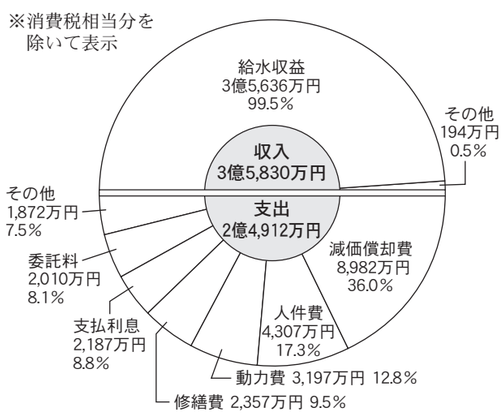
平成23年４月１日～９月30日

区分		23年度上半期	22年度上半期	比較 増減	比較 比率(%)
給水栓数(栓)		12,151	12,242	△91	0.74
給水量	総量(㎥)	1,771,421	1,649,522	121,899	7.39
給水量	一日平均(㎥)	9,680	9,014	666	7.39

※給水栓数は調定件数（平均）
※給水量は、調定水量
※隔月徴収であった水道料金を平成22年８月から毎月徴収に変更したため、平成22年の上半期の総量が４月～８月の５か月間となり、平成23年度の上半期（６か月間）が前年度比較で増加となります

損益計算書

平成23年４月１日～９月30日



GUIDE 催し講座

GUIDE お知らせ・ガイド

環境講演会

十日町市が進めている、再生可能エネルギーの将来展望や可能性について話します。●**日時**＝11月19日(土)午後3時～●**会場**＝クロス10●**参加費**＝500円●**講師**＝飯田哲也さん（環境エネルギー政策研究所所長）●**問合せ**＝環境衛生課（☎752―3924）

十日町市・早大交流記念事業 早稲田寄席～まつだい亭～

早稲田大学落語研究会による笑いの祭典です。お茶のおもてなしもあります。●**日時**＝11月19日(土)午後2時～4時30分、20日(日)午前10時～午後0時30分●**会場**＝まつだい郷土資料館●**入場料**＝無料●**定員**＝各50人※事前申込みが必要●**申込み・問合せ**＝まつだい地域振興会（☎597―2220）

講演会「賢く元気な脳育て」

何歳からでも間に合う、目からウロコの子育て講演会です。●**日時**＝11月18日(金)午後3時～4時45分●**会場**＝ユーモール●**入場料**＝無料●**講師**＝成田奈緒子さん●**問合せ**＝講演会事務局（貝野小学校内☎763―2169）

第6回フォト企画妻有写真展

●**日時**＝11月20日(日)～27日(日)午前9時30分～午後7時（23日は5時まで、27日は4時まで）※21日(月)は休館●**会場**＝情報館●**入場料**＝無料●**問合せ**＝藤木（☎752―3263）

ご近所安心見守り隊講座 ～認知症と高齢者虐待を考える～

●**日時**＝11月28日(月)午後1時30分～3時30分●**会場**＝千手中央コミュニティセンター●**内容**＝認知症サポーター養成講座「認知症を理解する」、講話「高齢者虐待を防ぐ」●**申込み・問合せ**＝11月18日(金)までに十日町地域振興局地域保健課（十日町保健所内☎757―2402）

池坊 根津雅子・野口悦子 いけばな・絵手紙展

●**日時**＝11月26日(土)・27日(日)午前10時～午後5時（27日は4時まで）●**会場**＝十日町商工会議所●**入場料**＝無料●**問合せ**＝根津（☎757―1545）

さるぼぼ制作説明会

吊るし雛（びな）でギネスに挑戦します。古くから伝わるさるぼぼ作りに参加しませんか。●**日時**＝11月20日(日)【午前の部】午前9時～正午、【午後の部】午後1時～4時●**会場**＝クロス10●**定員**＝各回15人●**その他**＝事前予約が必要。針と糸(赤・白)は持参してください。●**問合せ**＝クロス10（☎757―2323）

平成23年度　子ども博物館Ⅱ

縄文クッキー作り

縄文人は木の実を主食にしていました。クリやクルミ、トチの実など当時の材料で縄文クッキーを作り、試食します。汚れても良い服装で参加してください。

●**日　時**：12月10日(土)　午後1時30分～3時30分（受付は1時20分）
●**対　象**：小学4～6年生
●**参加費**：500円（材料費）
※道具と材料は博物館で用意します
●**定　員**：先着10人
●**会場・申込み・問合せ**：11月26日(土)までに、申込書（対象者には小学校で配布済み）に参加費を添えて博物館へ（☎757-5531）

はぐくみのまちづくりフォーラム2011

“地域の子どもたちは地域で育もう”という市民運動が「はぐくみのまちづくり運動」です。夏休み期間中に市民の皆さんから募集した「はぐくみのまちづくり運動」に関する標語募集の入賞作品の発表と、『お笑い集団NAMARA』による親子で楽しめる子育てトークを行います。どなたでも気軽に参加してください。

◆**日　時**：11月20日(日)　午後2時～4時
◆**会　場**：クロス10　◆**参加費**：無料
◆**内　容**
①「はぐくみのまちづくり運動　できることから、やってみよう！標語募集」の入賞作品発表と表彰式
②新潟お笑い集団NAMARAの子育てトーク

◆**問合せ**：青少年育成十日町市民会議事務局（生涯学習課内☎757-8918）

第27回民謡舞踊大競演会 うたとおどりの祭典

踊りや唄のほか、剣舞や三味線の独奏など盛りだくさんの競演会です。●**日時**＝12月4日㈰午前9時～午後4時30分（開場8時30分）●**会場**＝クロス10●**入場料**＝1、300円（当日1、500円）●**入場券取扱い**＝クロス10、中央公民館●**問合せ**＝藤間（☎757―4695）

GUIDE 募集

第2回 体力テスト参加者募集

健康維持・体力増進のため、自分の体力年齢を確認してみませんか。●**日時**＝11月16日㈬午後7時30分～●**会場**＝市総合体育館●**対象**＝市内在住・在勤で20歳以上80歳未満の男女●**参加費**＝無料●**問合せ**＝スポーツ振興課（☎756―5013）

GUIDE その他

11月から農地相談会を実施します

農業委員会では11月から農地相談員による農地相談会を行います。農地の権利取得、相続、贈与及び有効利用、農業経営などに関する相談を受け付けます。相談に関する秘密は守られますので、安心して相談してください。●**相談期間**＝11月から平成24年3月までの毎月第1・第3水曜日●**会場**＝中里庁舎農業委員会●**問合せ**＝農業委員会（☎763―2515）

多重債務無料相談会

①収入が減り返済が滞っている。②返済のために借金を繰り返している。③長い間返済しているのに借金が減らない。④知人の借金の連帯保証人になって督促を受けている。このようなときは、独りで悩んでいないで相談してください。**【新潟県多重債務者相談会】**●**日時**＝11月20日㈰午前10時～午後4時●**会場**＝本町分庁舎●**定員**＝10人●**申込み締め切り**＝11月18日㈮

【十日町市多重債務相談】毎月第2水曜日に司法書士による無料相談を行っています。●**12月の相談日時**＝12月14日㈬午後1時30分～4時30分●**申込み・問合せ**＝市消費生活相談窓口（産業振興課内☎757―3740）

一日金融公庫相談会

年末決済資金や賞与等運転資金、設備資金の相談を受け付けます。●**日時**＝11月15日㈫午前10時30分～午後4時●**持参するもの**＝過去2期分の決算書・申告書、直近の試算表、印鑑●**会場・申込み・問合せ**＝11月14日㈪までに十日町商工会議所（☎757―5111）

十日町病院耳鼻咽喉科 臨時休診のお知らせ

11月17日㈭・18日㈮は耳鼻咽喉科が休診となります。ご理解とご協力をお願いします。●**問合せ**＝十日町病院経営課（☎757―5566）

がん予防総合センターからのお知らせ

市や職場、人間ドックなどのがん検診を受け、精密検査が必要と診断された人に対する検査を行っています。●**対象のがん**＝**【電話予約が必要】**胃がん（抗血栓薬を内服していない人）、肺がん（喀痰検査実施者を除く）、乳がん※胃がん（抗血栓薬を内服中の人）、子宮がん、肺がん（喀痰検査実施者）、大腸がんの人は、がんセンター新潟病院新館窓口で受け付けています●**予約専用電話**＝☎025―234―0555（午前9時～午後5時）●**会場・問合せ**＝がんセンター新潟病院「がん予防総合センター」（新潟市）（☎025―266―5111 内線2801）

求職者支援制度の開始について

雇用保険を受給できない人（雇用保険が支給終了となった人も含みます）の就職を支援するため、無料（テキスト代などは別途必要）で職業訓練を受講できる新しい制度が始まりました。また、一定の要件を満たす人は、訓練中に「職業訓練受講給付金」を受給できることがあります。●**問合せ**＝ハローワーク十日町（☎757―2407）

就職ガイダンスにいがた2012

県内企業による合同企業説明会です。●**日時**＝11月22日㈫午後1時～4時30分※申込み不要、入退場自由●**会場**＝朱鷺メッセ（新潟市）●**対象**＝来年3月大学などの卒業予定者、平成21年3月以降に大学などを卒業した人●**問合せ**＝県労政雇用課（☎025―280―5270）

電気毛布・電気ミニマット・電気カーペットを使用している皆さんへ

【愛情点検で快適な冬を】長年使用の暖房器具で、経年劣化が原因の火災事故が起きています。事故を未然に防ぐため、日頃から製品と周辺のチェックを行いましょう。少しでもおかしいと思ったら使用を中止してください。●**問合せ**＝日本電機工業会（☎03―3556―5887）

外国人のための一斉相談会

外国人を対象とした英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、タイ語、タガログ語、ウルドゥ語、シンハラ語による面談・電話無料法律相談会です。●**日時**＝11月19日㈯午前10時～午後4時●**会場**＝新潟県弁護士会館（新潟市）●**相談電話番号**＝0570―044533（当日のみ・予約不要）●**問合せ**＝新潟県弁護士会（☎025―222―5533）

毒きのこ食中毒発生警報を発令しました

食用と正確に判断できないきのこは、絶対に「採らない」、「食べない」、「人にあげない」ようお願いします。

◆柄が縦に裂ければ食べられる
◆ナスといっしょに料理すれば食べられる
◆虫が食べているきのこは食べられる

など、昔から伝わる言い伝えは、全く根拠のない迷信です。絶対に信じないでください。正確に判断できないきのこは、確実に鑑別できる専門家に判断してもらいましょう。十日町保健所でも受け付けていますので、採ったきのこは全部お持ちください。

■**問合せ**
十日町地域振興局健康福祉部衛生環境課（十日町保健所内☎757-2707）

寄付ありがとう

10月25日届出分まで（敬称略）

●**とおかまち応援寄附金**＝南雲宏一（神奈川県横浜市）、関口一郎（千葉県我孫子市）、久保田一久（愛知県一宮市）
●**平和基金へ**＝原水爆禁止十日町市協議会（500,000円）
●**情報館へ**＝廣田定利（千溝）、西野若菜（高田町3西）、庭野勇吉（高田町3南）

おすこたね

中里支所のページで宣伝させていただきましたが、11月27日㈰に第7回なかさと食の文化祭を開催します。毎年有志の女性の皆さんで実行委員会を組織し、開催に向けて計画しています。会の皆さんは明るく前向きで、毎年新しいことに挑戦しています。ところで開催時間が午前11時～午後1時で短いと思われた方いませんか？実は1時までは一般の部で、それからは出品者の方で文化祭を行っているのです。これは会の方から出た「出品者同士で話をする時間がほしい」という希望から、おとしより行っています。毎年何らかの形で関わっていますが、いつも感激するのは十人十色、一つとして同じ料理がないこと、皆さんの思いがこもっていることです。なごやかなイベントですのでぜひお越しください。

（石）

「〇〇の秋」と言われるように10月は多種多様なイベントがありました。行事やイベントが好きな私は、時間の許す限り参加し、楽しませていただきました。今年は、一方では一般参加者、一方では市報担当者として、市報に掲載することを頭に置き、主催者の意図や力点、表現方法などを感じながら参加しました。話は変わりますが、市報のトピックスは、撮影ポイントはどこなのか、誰の言葉を掲載すれば伝わるかなど、私たちなりに感じたものを伝えたい意図が詰め込んであります。何を伝えたいのか、感じてもらいながら読んでいただければ幸いです。

（つ）

「催眠商法」にご注意！！

最近、次のような相談が増えています。

【事例】「日用品を無料であげます」と声をかけられ、近所の集会所に行った。いろいろな日用品をもらい、すっかり得した気分になり、冷静な判断ができなくなってしまった。事業者の巧みな話術に乗せられ、最終的に高額な温熱治療器や寝具などを買わされてしまった。後で考えたら、必要のない品物だった。

【アドバイス】このような販売方法は「催眠（SF）商法」と呼ばれ、特に高齢者が対象となる傾向があります。「無料」「格安」などと誘われても、安易に会場に行かないようにしましょう。被害にあってしまったら、すぐに相談してください。

●**相談時間**：平日午前9時～午後4時
●**問 合 せ**：**市消費生活相談窓口（産業振興課内☎757-3740）**

とおかまち市民楽校

県立歴史博物館出前講座編

12月25日を納豆ゴンチと呼び、年取りに納豆を作って食べる風習が県内に見られます。納豆を中心に、味噌・豆腐・ぼたもち・赤飯など、日本の豆文化について考えます。

◆**日　時**：11月26日㈯
午後2時～3時30分
◆**会　場**：情報館　◆**参加費**：無料
◆**定　員**：90人
◆**テーマ**：「豆と日本人」
◆**講　師**：大楽和正さん（県立歴史博物館主任研究員）
◆**申込み・問合せ**：11月25日㈮までに中央公民館☎757-5011

■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町３丁目３番地
E-mail koho@city.tokamachi.lg.jp URL http://www.city.tokamachi.lg.jp/ ■編集/企画政策課広報広聴係
TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635

ジュニア芸術祭

77

中条小学校

にこにこ土めん

藤木　崚太（りょうた）さん（１年）

大むかし、中条のじょうもん人は、こんな土めんをつけておどっていただろうなとおもってつくりました。にこにこした楽しい土めんができました。

みんなで行った水ぞくかん

月岡　柚葉（ゆずは）さん（２年）

２年生が上越の水ぞくかんに行ったときのことを絵にかきました。魚と海草をにじ色にしたり、みどりと青をまぜて水の色をぬったりして工夫しました。

キラキラヒマワリ

富井　柊哉（しゅうや）さん（３年）

春に種を植えたヒマワリがすごく大きくなって、うれしかったです。細かいところまでていねいに描いたり色ぬりをしたりしました。

森をぬけろ

南雲　茉里（まつり）さん（４年）

「森をぬけろかぜの森のユイ」を読んで一番心に残ったところが、森から移動するシーンです。風をきって走っているのが分かるように工夫しました。

水にうくマリモ

岩田　俊（しゅん）さん（５年）

遠景と近景を使って理科室をかきました。とう明なびんの中でマリモがうかぶ様子を、絵の具や水の量を調節して本物のように表現することができました。

夕やけかげおくり

宮内　明葉（あきは）さん（６年）

今まで本を読んだ中で心に残ったのが「ちいちゃんのかげおくり」でした。その中で一番良かったと思った場面を想像して書きました。

市民の動き

■人　□ 59,396人（−86）男 29,035人（−43）女 30,361人（−43）
■世帯数 20,063世帯（−18）10月末現在（　）は前月からの増減